

第31回全国障害者将棋大会

～ 開催要項 (決定) ～

- 1) 趣 旨： 全国の障害者を対象に、将棋を通じてお互いの親睦と技の向上を図るために開催します。本大会は障害の種別や程度、また学校、在宅、施設の枠を越え誰でも参加できるよう障害者自身が企画、運営する障害者将棋大会として1988年から始まったものです。
- 2) 日 時： **2018年11月11日(日)**
受付開始 午前9時30分より 終了予定 午後4時30分
(対局開始時刻までに連絡がなければ棄権とみなします)
- 3) 会 場： [区立千駄ヶ谷社会教育館](#) (TEL) 03-3497-0631
- 4) 住 所 〒 151-0051 東京都 渋谷区 千駄ヶ谷 1-6-5
- 5) 交 通 JR「千駄ヶ谷駅」下車 徒歩6分
- 6) 地下鉄大江戸線「国立競技場駅」下車 徒歩6分
- 7) 都バス「早81」系統「千駄ヶ谷八幡前」徒歩3分
- 8) [ハチ公バス\(神宮の杜\(もり\)ルート\)](#)「千駄ヶ谷社会教育館」
- 9) 出場資格： 障害をお持ちの方で将棋が指せること。
- 10)
- 11) 定 員： 先着80名までとする。
内訳 1部(四段以上か希望する方) 16名
2部(初～三段) 32名
3部(級位者) 32名
・各部とも定員になり次第締切ります。
・各部割り当て人数は実行委員会の判断により
・変更する事があります。
・
- 12) 参加費： 1000円(当日会場の受付にお支払いください) 記念品付。
- 13) 対局方式： 各部とも16人を1ブロックとして競います。各4回戦方式で総平手戦。対局時間は1局1時間以内とし、それ以上は審判員の判断で時間制限をします。
- 14) 審 判： 審判長 (公)日本将棋連盟棋士 所司和晴 七段
- 15) 表 彰： 1部1・2位、 2、3部の1位に記念盾と賞状、

1部3位、2・3部の各部ブロック毎に2位に賞品を贈ります。

また入賞以外の方に審判特別賞を、所司七段プロ、女流プロとの指導対局の勝者に、勝利賞（来場プロの色紙）を進呈。

15) 対局規定：日本将棋連盟の規約を準用します（詳細は会場にて）。

16) 指導対局：本戦で2敗者は、申し出により優先（無料）で受けられます。

(公)日本将棋連盟 所司和晴七段、竹部さゆり女流三段 他

17) 申込先：ハガキ、FAX、メール (zvd04362@nifty.com) にて

☎・FAX 03-5817-3927

〒110-0005 東京都台東区上野 3-21-10 宝島ビル 4F

「全国障害者将棋大会実行委員会」事務局宛

(住所、氏名、年齢、電話、参加希望クラス、障害の内容、介助が必要等、弁当希望の有無を記入してください。)

18) お問い合わせ：☎・FAX 03-5817-3927 (東京アマチュア将棋連盟)

19) 受付期間：2018年 8月25日から10月25日までとします。

定員になり次第、締切とさせていただきます。

20) 参加証：参加される方にこちらから折り返し、お送り致します。
手合いカードを兼ねていますので、当日忘れずにお持ち下さい。

21) その他：・交通費・宿泊費は参加者の負担です。
(駐車場は手帳持参→免除… 但し 台数に制限あり)
手話通訳が必要な方は事前に実行委員会に申し込んで下さい
(申込み用紙に記入のこと)。
・対局に介助が必要な方は、審判員の下承を得て付き添い者が駒を動かすことが出来ます。
・食堂は会場付近に余りありませんので、弁当(800円)を
・ご希望の方は、参加申込書で事前に予約して下さい
(当日の弁当申し込みは出来ません)。

主催 全国障害者将棋大会実行委員会／東京アマチュア将棋連盟

(代表・代理) 東京アマチュア将棋連盟 理事長 今西 修

後援 (公)日本将棋連盟 東京都社会福祉協議会／日本将棋道場連合会

埼玉県支部連合会／千葉県支部連合会／株式会社リコー

協力 子供将棋教室棋友館／所司一門将棋センター

(後援、協力には申請中または予定を含みます)